

“ウェルカムファミリーの自治体” 選定事業開始のお知らせ

当社は、このほど

子育て世帯の移住・定住促進を目指す自治体を対象に

“ウェルカムファミリーの自治体” 選定・推奨事業を開始。

第一号として、山梨県北杜市、新潟県出雲崎町を選定しました。

<事業の目的>

- ① 都会偏重の生活志向者の増加（田舎からの流出）という昨今の傾向に対し
妊娠・出産や子育てを契機に都会暮らしのファミリーが
田舎まちならではの子育ての良さや、ファミリー全体での暮らしの在り様
等を応援する適切な情報の発信を通じて「子育てファミリーだからこそ、
田舎への移住希望」というポジティブな選択肢を創っていく
- ② 少子高齢化、過疎化に悩む多くの市町村が、様々な移住定住交流推進策
を、展開しつつも、今一つ成果につながっていない中、
・受け入れのための良質な住宅確保を核に、一定の基準をみたし、
エリアとしての取り組み姿勢を確認できた自治体を、認定・選定する
ことで、認知度、影響力を高め、実質的な移住効果を、形にしていく

<選定のための条件>

子育てファミリーの関心が高い「住宅」、「教育」、「医療」、「仕事」、「コミュニティ」という5つのカテゴリーで選定項目を構成

[住宅]

- ① 市営、町営等の公的賃貸住宅で、“子育てにやさしい住まいと環境” 認定
を受けたものがあり、外部の子育てファミリーに向かって入居可能性が開
かれている（または同等以上の子育て配慮の住宅が存在する）
また、家賃等も世間相場に比べ、優遇策が提供される
- ② 一定の賃貸入居期間終了後も、定住に向けた分譲住宅のあっせんや、金利
優遇等、一連の流れを感じられる施策がある

[教育]

- ③ 子どもが通える、保育所、幼稚園、小学校、中学校がある
高校は他の自治体にあっても、通える範囲であれば可とする
また、働くママを応援する延長保育や、学童等が利用できる
- ④ 高度な教育（英会話等）や専門性を深める教育を受ける機会があり、何らかの助成制度がある

[医療]

- ⑤ 救急医療体制が整備されている
車で30分以内に夜間休日診療に応じられる総合病院があり、利用できる
- ⑥ 他の市町村と比較して平均以上の医療費補助が受けられる

[仕事]

- ⑦ パパやママが在宅勤務できる通信環境が整備されている
現住所での仕事をSOHO的にもってこられる
逆に新規就労支援、新規就農支援など、保護者の仕事面での自立や再スタートを応援する支援策がある

[コミュニティ]

- ⑧ 妊娠、出産、乳幼児期に役立つ、地域性にも配慮した子育て支援情報が、豊富である
- ⑨ 地域住民、地域コミュニティと優しくつながって、溶け込んでいくための支援組織やリーダー、担当者が組織化されている
- ⑩ 観光施設や農林水産物の直売所等で、日常的に外部との交流が行われている

※以上10項目のうち6項目以上を充たすことが選定の条件

<第一号の認定自治体>

・山梨県北杜市

定住促進住宅（子育て支援住宅）の新規建設の仕様に「子育てにやさしい
住まいと環境」認定取得を条件化

須玉、大泉、武川地区の3か所に、各12から16戸、3階建て
RC構造の市営賃貸住宅を建設

2014年度着工15年夏頃より17年にかけて

毎年1棟ずつ、合計3棟竣工予定

（認定確定は2014年夏、実施設計確定後）



・新潟県出雲崎町

定住促進住宅（子育て支援住宅）のプロポーザル方式での新規建設に際し
“子育てにやさしい住まいと環境”認定取得を必須条件化

大字大門241番地に12戸、3階建て、エレベーターつき

2LDK70㎡中心を14年度に着工、15年7月竣工予定



<認定された市町村は>

- ・ 選定ロゴマーク、定型フォーマット化された文章デザインを使用して、入居者募集時にそれぞれアピール。住まいの方の「子育てにやさしい住まいと環境」認定ロゴマークと、ダブルでアピールすることで相乗効果を高める。
 - ・ ネット検索にかかりやすいよう、SEO対策指導
 - ・ 当社メディアでの情報発信（Happy-Note）
“田舎で子育て” 推奨記事に事例として紹介
- ※ “子育てにやさしい住まいと環境” 認定を受けた賃貸住宅には、通常の成果物として、認定証、評価報告書、認定ロゴマーク（入居者募集時に使用）および、定めた範囲での当社媒体での情報発信が、認定費用に含まれています

<選定費用等>

- ・ 選定費用 100万円（税別）から
 - ・ 当面は、公営住宅の「子育てにやさしい住まいと環境」認定の依頼のあった自治体を対象に選定対象とすることを予定している
- ・ 認定機関 5年間（以降も5年単位で、継続認定可能）

<問い合わせ先>

ミキハウス子育て総研株式会社

取締役 乾 浩明（いぬい ひろあき）

03-5776-2242（東京事務所）

h-inui@mikihouse.co.jp

大阪渉外担当 中園 陽子（なかぞの ようこ）

06-4797-1088（大阪事務所）

nakazono@happy-note.com

会社ホームページ：<http://www.happy-note.com/>